

令和5年4月23日執行

桐生市長選挙選挙公報

桐生市選挙管理委員会

選挙は私たち市民の思いを示す唯一の手段 「無投票では終わらせてはならない」市長選!

皆さんの声を反映させる4年に一度の選挙。
桐生の未来を左右する大切な選挙を無風で終わらせてはならない、
そんな思いで出馬を決意しました。

私は40年間、桐生市職員として企画課をはじめ10部署を経験し、市民の方々と共に桐生を歩ん
でまいりましたが、この間にも13万人強いた市民は平成合併の結果を加えても、現在10万人強と
過疎化が急速に進んでいます。

この問題を一刻も早く食い止め、活性化に向けて新市庁舎整備を見直し、高齢者世帯の支援や
若い世代への生活支援などの取り組みに挑戦し、みなさまと共に活気あふれる桐生の実現に向け
てがんばります。

私の五大公約

- ① 事業総額94億6千万円の新庁舎建設を見直し
- ② 高齢者世帯、独居老人への手厚い支援
- ③ 学校給食の無料化と地区公民館施設の民营委託
- ④ 若い世代の子育て支援と雇用促進
- ⑤ みどり市との合併を早期に実現する
ための積極的な行動

プロフィール 関本 金三郎 (せきもと きんざぶろう)

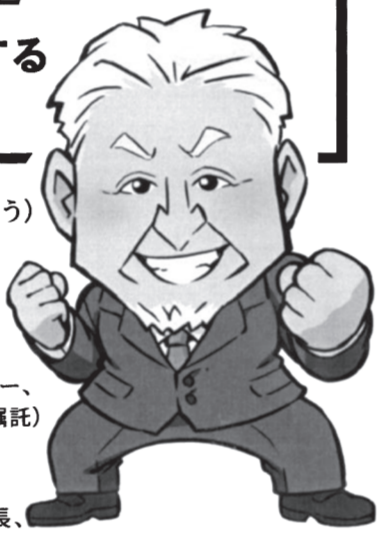
●市在職40年、嘱託職を含めると43年、趣味は木工

職歴 (桐生市職員)

市民部、競艇事業部、市長公室、総務部、国際交流協会、企画部、
桐生厚生病院、総務部、経済部(金融・観光)、地場産業振興センター、
福祉部、教育委員会、野外活動センター、中央公民館、南公民館(嘱託)

地域活動・ボランティア

東小中学校PTA本部役員、白鷲大学足利高等学校PTA桐生支部長、
国際大学研究室客員研究員、社会福祉法人団体評議員、桐生倶楽部社員 等



せきもと
**関本
金三郎**
きんざぶろう

さらに 全力投球 荒木けいじ 第2章への挑戦

① 桐生市独自の『子育て・教育環境』を目指して

- 世界へ羽ばたく人材育成支援
- 18歳までの医療費の無料化を実現します。

② 人口減少対策・交流人口増加施策に全力投球!

- 「移住・定住ワンストップ窓口」の機能強化を図り、桐生暮らしの総合窓口として発展させます。
- 黒保根町の豊かな自然を活用し、花見が原・利平茶屋キャンプ場等への民間活力を積極的に活用。

③ 安心・健やか・快適! みんなが居心地のいい、まちづくり

- 多くの市民に愛される新しい図書館の建て替え計画を構築します。
- 老朽化した桐生厚生総合病院の建て替え立地等を早期検討

④ 商工振興でにぎわい創出。産業振興で雇用の拡大。

- 桐ペイの最大活用による市内消費の拡大をさらに推進します。
- 新規工業団地の早期事業化による新たな雇用創出

⑤ 桐生らしく、強みを生かした観光振興

- 有鄰館や織物記念館など市内6か所の日本遺産を最大活用し、最大周知による交流人口、関係人口の拡大を目指します。
- 桐生八木節まつり「まちの宝」。オール桐生でさらなる発展を図ります。

⑥ 官民共創のまちづくりで選ばれる自治体に

- 県内12市で初となる「SDGs未来都市」認定への挑戦
- 女性の幸福度を高めるまちづくり

⑦ コロナにも、物価高騰にも、負けない。強く、しなやかな桐生に、全力投球!

- 「しなやかに…、速やかに…」不測の事態にも、迅速・柔軟な対応ができる市政を実現します。

Profile 荒木 恵司

- 昭和33年(1958年)9月5日生まれ
- 64歳 ●O型
- 群馬県立桐生高等学校卒業
- 青山学院大学法学部卒業
- 桐生市市議会議員 3期
- 桐生市議会 議長
- 群馬県議会議員 1期
- 桐生市長 1期

公約・マニフェストの
詳細はホームページで
ご覧いただけます!



ホームページ

荒木けいじ0277 検索

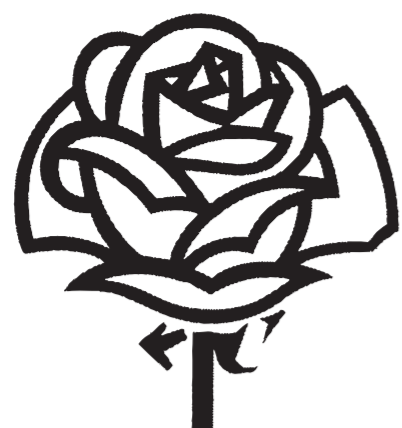


あら
**荒木
けいじ**
き
(64歳)
無所属

未来をつくる
あなたの一票大切に



「選挙のめいすいくん」



投票日

4月23日(日)

投票時間

午前7時から午後7時まで

※(馬立集会所は午後6時まで)

期日前投票

投票日に仕事や旅行などのため投票できない見込みの方は、期日前投票をすることができます。投票所入場券をもってお出かけください。

期 間 4月17日(月)～22日(土)

時 間 午前8時30分～午後8時

場 所 桐生市役所・新里支所・黒保根支所

住所にかかわらず、いずれの場所でも投票ができます。

桐生市選挙管理委員会